

1 本会議審議経過

○平成12年9月21日（木）

開会 午前10時16分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

法務委員長	風間	昶君
外交・防衛委員長	矢野	哲朗君
文教・科学委員長	佐藤	泰三君
国民福祉委員長	狩野	安君
農林水産委員長	若林	正俊君
経済・産業委員長	成瀬	守重君
国土・環境委員長	石渡	清元君
予算委員長	倉田	寛之君
決算委員長	鎌田	要人君
行政監視委員長	浜田	卓二郎君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

法務委員長	日笠	勝之君
外交・防衛委員長	服部	三男雄君
文教・科学委員長	市川	一朗君
国民福祉委員長	中島	真人君
農林水産委員長	太田	豊秋君
経済・産業委員長	加藤	紀文君
国土・環境委員長	溝手	顕正君
予算委員長	岡野	裕君
決算委員長	谷川	秀善君
行政監視委員長	山下	栄一君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員45名から成る**金融問題及び経済活性化に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る**国会等の移転に関する特別委員**

会、

選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**選挙制度に関する特別委員会**を設置することに決し、

議長は、災害対策特別委員、沖縄及び北方問題に関する特別委員、国会等の移転に関する特別委員、金融問題及び経済活性化に関する特別委員を指名し、選挙制度に関する特別委員を追って指名する旨を告げた。

休憩 午前10時23分

再開 午後4時51分

日程第2 会期の件

本件は、72日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

森内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後5時29分

○平成12年9月26日（火）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

北澤俊美君、鴻池祥肇君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後0時10分

○平成12年9月27日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

白浜一良君、阿部幸代君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時36分

開会 午後1時1分

休憩前に引き続き、田英夫君、千葉景子君、月原茂皓君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後2時44分

○平成12年10月19日（木）

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員清水達雄君を議院に紹介した後、同君を国土・環境委員に指名した。

日程第1 議長辞任の件

本件は、これを許可することに決した。

議長の選挙

本選挙は、無名投票の結果（投票総数239、過半数120）、井上裕君が222票をもって当選した。

副議長は、議長井上裕君を議院に紹介した。

議長井上裕君は、就任の挨拶をした。

この際、休憩することの動議（金田勝年君提出）

本動議は可決された。

休憩 午前10時33分

再開 午後2時31分

議長は、暫時休憩する旨を宣告した。

休憩 午後2時33分

再開 午後3時49分

議長不信任決議案（久保亘君外3名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、久保亘君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成96、反対126にて否決された。

この際、日程に追加して公職選挙法の一部を改正する法律案を議題とすることの動議（森山裕君提出）

本動議は可決された。

公職選挙法の一部を改正する法律案（片山虎之助君外4名発議）

本案は、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成126、反対2にて可決された。

散会 午後6時16分

○平成12年11月1日（水）

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員山下英利君を議院に紹介した後、同君を地方行政・警察委員に指名した。

議員岡利定君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることにより決し、議長は、弔詞を朗読した。次いで、伊藤基隆君が哀悼の辞を述べた。

裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員岡野裕君、白浜一良君、裁判官訴追委員太田豊秋君、加藤紀文君、服部三男雄君、同予備員市川一朗君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に上杉光弘君、森本晃司君、裁判官訴追委員に河本英典君、野間昶君、矢野哲朗君、同予備員に鈴木政二君（第1順位）、検察官適格審査会委員に藁科満治君、同予備委員に谷本巍君（藁科満治君の予備委員）、国土審議会委員に陣内孝雄君、風間昶君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、
人事官に佐藤壮郎君、
電波監理審議会委員に濱田純一君、
中央労働委員会委員に磯部力君、今野浩一郎君、落合誠一君、小野旭君、菊池信男君、
菅野和夫君、曾田多賀君、西田典之君、横溝正子君を任命することに、賛成230、反対1にて同意することに決し、
公安審査委員会委員長に藤田耕三君、同委員に西室泰三君、波多野敬雄君、
中央労働委員会委員に諏訪康雄君、山口浩一郎君を任命することに、賛成208、反対24にて同意することに決し、
公安審査委員会委員に木村治美君を任命することに賛成196、反対35にて同意することに決し、
中央労働委員会委員に岡部晃三君を任命することに賛成230、反対2にて同意することに決し、
中央労働委員会委員に若林之矩君を任命することに賛成195、反対36にて同意することに決した。

日程第1 租税特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時28分

○平成12年11月6日（月）

開会 午後1時1分

健康保険法等の一部を改正する法律案及び医療法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、津島厚生大臣から趣旨説明があった後、松崎俊久君、山本保君、緒方靖夫君、清水澄子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 労働者災害補償保険法及び労働保険の保険料の徴収等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後2時46分

○平成12年11月8日（水）

開会 午前10時1分

少年法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、衆議院議員麻生太郎君から趣旨説明があった後、竹村泰子君、橋本敦君、福島瑞穂君がそれぞれ質疑をした。

警察法の一部を改正する法律案（閣法第4号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、西田国務大臣から趣旨説明があった後、菅川健二君、富樫練

三君、照屋寛徳君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 家畜伝染病予防法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 著作権等管理事業法案（内閣提出）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 民事再生法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 外国倒産処理手続の承認援助に関する法律案（内閣提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後1時

○平成12年11月10日（金）

開会 午前10時1分

特別委員会の目的及び名称変更の件

本件は、議長発議により、選挙制度に関する特別委員会につき、その目的を政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のためとし、その名称を政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会と改めることに決した。

日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第24条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河野外務大臣から趣旨説明があった後、齋藤勁君、小泉親司君、照屋寛徳君がそれぞれ質疑をした。

高度情報通信ネットワーク社会形成基本法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、堺屋国務大臣から趣旨説明があった後、高橋千秋君が質疑をした。

日程第1 一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対22にて可決された。

日程第2 訪問販売等に関する法律及び割賦販売法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

休憩 午後0時4分

再開 午後2時1分

日程第3 国務大臣の演説に関する件

宮澤大蔵大臣は、財政について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後2時9分

○平成12年11月13日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 公職にある者等のあっせん行為による利得等の処罰に関する法律案（趣旨説明）

本件は、衆議院議員亀井善之君から趣旨説明があった後、小山峰男君、松あきら君、吉川春子君、大脇雅子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時11分

○平成12年11月14日（火）

開会 午後2時41分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

平田健二君、池田幹幸君、三重野栄子君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対22にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対22にて可決された。

散会 午後4時20分

○平成12年11月17日（金）

開会 午前10時1分

農地法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、谷農林水産大臣、石破農林水産政務次官から趣旨説明があった後、小川勝也君が質疑をした。

ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、大島国務大臣から趣旨説明があった後、内藤正光君が質疑をした。

日程第1 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第24条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成192、反対36にて承認することに決した。

日程第2 書面の交付等に関する情報通信の技術の利用のための関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。
散会 午前11時8分

○平成12年11月22日（水）

開会 午後0時1分

第29回オリンピック競技大会大阪招致に関する決議案（鴻池祥肇君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにより決し、森本晃司君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対22にて可決された。

大島文部大臣は、本決議について所信を述べた。

周辺事態に際して実施する船舶検査活動に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、虎島国務大臣から趣旨説明があった後、吉田之久君が質疑をした。

日程第1 公職にある者等のあっせん行為による利得等の処罰に関する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成136、反対95にて可決された。

休憩 午後0時45分

再開 午後7時21分

平成12年度一般会計補正予算（第1号）

平成12年度特別会計補正予算（特第1号）

平成12年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成127、反対103にて可決された。

散会 午後7時41分

○平成12年11月27日（月）

開会 午後4時31分

日程第1 少年法等の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成192、反対36にて委員長報告のとおり修正議決された。

地方交付税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

未成年者喫煙禁止法及び未成年者飲酒禁止法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の

報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成132、反対97にて可決、第2の議案は賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

中小企業信用保険法及び中小企業総合事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対23にて可決された。

平成11年度歳入歳出の決算上の剰余金の処理の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

酒税法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成130、反対99にて可決、第2の議案は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後4時50分

○平成12年11月29日（水）

開会 午後2時31分

日程第1 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対23にて可決された。

日程第2 警察法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成145、反対98にて可決された。

日程第3 農地法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対36にて可決された。

日程第4 高度情報通信ネットワーク社会形成基本法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対43にて可決された。

国会法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成243、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

参議院規則の一部を改正する規則案（西田吉宏君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり、委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、西田吉宏君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成244、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後3時6分

○平成12年11月30日（木）

開会 午後3時16分

日程第1 市町村の合併の特例に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対35にて可決された。

ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対11にて可決された。

周辺事態に際して実施する船舶検査活動に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成192、反対47にて可決された。

健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

医療法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成139、反対99にて可決された。

マンションの管理の適正化の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対20にて委員長報告のとおり修正議決された。

日本放送協会平成10年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書

本件は、日程に追加し、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり是認することに決した。

原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成145、反対87にて委員長報告のとおり修正議決された。

散会 午後4時19分

○平成12年12月1日（金）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、
総合科学技術会議議員に石井紫郎君、井村裕夫君、黒田玲子君、志村尚子君、白川英樹君、
公害健康被害補償不服審査会委員に小幡純子君、清水英佑君、
電波監理審議会委員に篠原滋子君、
地方財政審議会委員に林健久君を任命することに、賛成233、反対0にて全会一致を

もって同意することに決し、
総合科学技術会議議員に桑原洋君、前田勝之助君、
原子力委員会委員長に藤家洋一君、
同委員に遠藤哲也君、木元教子君、竹内哲夫君、森嶋昭夫君、
宇宙開発委員会委員長に井口雅一君、
地方財政審議会委員に木村陽子君、野沢達夫君、前川尚美君を任命することに、賛成
200、反対36にて同意することに決し、
宇宙開発委員会委員に五代富文君、
社会保険審査会委員に大澤進君を任命することに賛成163、反対73にて同意すること
に決し、
運輸審議会委員に前田喜代治君、
地方財政審議会委員に鹿野崇義君を任命することに賛成213、反対23にて同意すること
に決した。

日程第1乃至第10の請願

本請願は、法務委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定の
とおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続すること
に決した。

総務委員会

- 一、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

地方行政・警察委員会

- 一、地方行財政、選挙、消防、警察、交通安全及び海上保安等に関する調査

外交・防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政・金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教・科学委員会

- 一、教育、文化、学術及び科学技術に関する調査

国民福祉委員会

- 一、社会保障等に関する調査

労働・社会政策委員会

- 一、労働問題及び社会政策に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済・産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

交通・情報通信委員会

- 一、運輸事情、情報通信及び郵便等に関する調査

国土・環境委員会

- 一、国土整備及び環境保全等に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、平成10年度一般会計歳入歳出決算、平成10年度特別会計歳入歳出決算、平成10年度国税収納金整理資金受払計算書、平成10年度政府関係機関決算書
- 一、平成10年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 一、平成10年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政監察及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

- 一、国会等の移転に関する調査

金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

- 一、金融問題及び経済活性化に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

国際問題に関する調査会

- 一、国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 一、国民生活・経済に関する調査

共生社会に関する調査会

- 一、共生社会に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩 午前10時10分

再開するに至らなかった。